

もしかして、これって歯周病？

歯周病に関する

Q & A



九州歯科大学 西原 達次 名誉教授



歯周病について

✓ スコアが高い場合は要注意！

スコアが高いと歯肉と歯の間の病巣（歯周ポケット）で歯周病細菌が増殖し、活発に活動していることが伺えます。



✓ 歯周病が進行すると危険です。

歯肉の炎症が慢性化して、歯周ポケットが深くなり、予防・治療処置をせずに放置すると、歯を支える骨を溶かし、歯が抜ける原因になります。



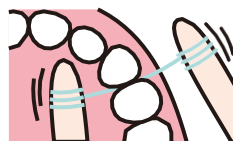
✓ 歯周病は予防できます。

日常生活で、正しい口腔ケアを行い、定期的なメンテナンスを歯科医院で行うことで、歯周病は予防可能です。



✓ 丁寧な口腔ケアが大事です。

歯ブラシだけでは磨き残してしまうことから、デンタルフロス（糸ようじ）や歯間ブラシなどの併用が必要です。



✓ 早期発見・早期治療をしましょう。

歯周病は早い時期に気が付き、歯科医院で治療してもらうことで、生涯自分の歯で食事をすることができます。早期発見・早期治療・日常の口腔ケアが大事です。



スコアが

A

の場合

口腔内がとてもきれいです。

ただし、自分ではしっかりと歯の清掃をしているつもりでも、歯ブラシの届かないところの周囲の歯肉が赤く腫れたり、歯を磨くと出血をするようになります。

この状態になると歯周炎と診断される場合があります。

そのため、気を緩めずに日々の“正しい”オーラルケアを頑張りましょう。

スコアが

B

の場合

軽度の歯周炎のリスクが考えられます。

軽度の歯周炎とは、炎症が骨に達し始めている状態のことです。

正常な場合でも歯の周りには溝がありますが、軽度の歯周炎では歯茎が腫れて歯周ポケットができてしまいます。

この段階では次のような自覚症状が見られます。



〈軽度の歯周炎の症状〉





Q & A

～軽度の歯周炎編～

Q1 軽度の歯周炎はスコアで分かるのですか？

A1 分かります。今回の検査では、スコア値ごとに、適正な口腔ケアの方法についてお知らせしています。

Q2 軽度の歯周炎が進行するとどのようにになりますか？

A2 炎症が拡大するとともに慢性化します。それにともない、歯周ポケット中の細菌が増殖し、徐々に歯の周りの組織(歯周組織)の破壊が進行します。

Q3 軽度な歯周炎は治りますか？

A3 治療の前提として、日常生活での正しい口腔ケアが必要不可欠ですので、歯科医院で歯周炎の症状に応じた口腔ケア方法を習うことをお勧めします。さらに、必要に応じて、治療することにより改善するため、重症化予防がとても大切です。

Q4 どのような口腔ケアを行えばよいのでしょうか？

A4 歯科医院では、炎症の状態に応じて、歯科衛生士による口腔清掃指導や専門的予防措置を受けることにより、効果的なセルフケアを行ってください。

スコアが



の場合

重度の歯周炎のリスクが考えられます。

歯周炎がさらに進行し、歯周ポケットは4ミリの深さになります。歯根の1/3～半分くらい骨吸収が進むため歯の動揺が大きくなります。さらに進行すると、歯周ポケットは7ミリ以上となり、ひどくなると1センチもの深さになります。この段階では次のような自覚症状があります。



〈重度の歯周炎の症状〉



重度の歯周炎は歯槽骨の吸収が、歯根の半分を超えるため、歯の動揺が大きくなりグラグラになってしまいます。歯が抜け落ちてしまう場合もあります。

歯周炎が原因で歯が抜けてしまうと、噛む力が弱くなり、食べられるものの種類が限られてしまいます。また、歯の本数が減ると、食事をおいしいと感じにくくなり、栄養状態にも影響が出てしまいがちです。歯を失うことは、生活の質やお口の健康に、大きな影響を与えるのです。当てはまる症状がある方はすぐに歯科医院での適切な治療をお勧めします。



Q & A

～重度の歯周炎編～

Q1 重度の歯周炎はスコアで分かるのですか？

A1 分かります。なお、今回の検査では、スコアとともに、治療の必要性についてお知らせします。

Q2 重度の歯周炎を放置しておくとなどのようになりますか？

A2 歯周ポケット中で歯周病細菌が増殖して、歯周組織が破壊されると、歯周ポケットから出血や膿が出てくるようになります。そのような症状が出るくらい重症化すると、歯を支えている骨が破壊され、歯がグラグラしたり、歯が抜けたりします。

Q3 重度の歯周炎の治療はどうすれば良いですか？

A3 すみやかに歯科医院で精密検査を受け、症状に応じた歯周治療をお勧めします。可能な限り自分の歯を残して食事を楽しんでください。

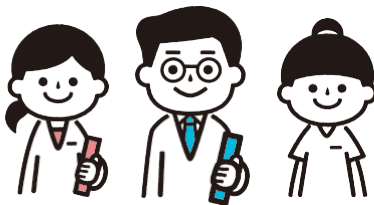
Q4 歯周炎治療後はどのような口腔ケアを行えば良いですか？

A4 歯科医院での歯科医師・歯科衛生士にメインテナンス治療で指導を受けることをお勧めします。それとともに、日常生活におけるセルフチェック・セルフケアが重症化予防ということでは有効です。



現在、医科歯科が連携した研究が進み、重度の歯周炎と全身の病気との関連が指摘されています。そのため、歯周炎の予防・早期治療をお勧めします。

受けよう、歯周病検診



お問い合わせ



URL <https://www.adtec-inc.co.jp/contact/kenshin/>

 sl@ml.adtec-inc.co.jp
(9:00~17:00 土日祝、年末年始を除く)